

学齢に合わせて、各学級で具体的な指導をしました。

各ご家庭でも、いじめをなくすためにはどうすれば良いか、お子様と話し合ってください。

テーマ：いじめをなくして、幸福な世の中に

0 プロローグ

- ・ 気持ちの良いご挨拶をしましょう。「お早うございます。」

1 ぐんちゃん登場（マスクを着けた腹話術）

- ・ 松 今日、1年ぶりに、皆さんにお見せしたいキャラクターがいます。1年ぶりなので、1年生は初めて会うことになります。
- ・ 松 お見せしたいキャラクターは、実は、私の仲良しのお友達です。
- ・ 松 名前を、「ぐんちゃん」って言います。
- ・ 松 ぐんちゃん。
- ・ ぐ はあい、ぐんちゃんです。
- ・ 松 ぐんちゃん、1年ぶりだね。久しぶり。お早う！
- ・ ぐ 校長先生、お久しぶりです。おは・・・あれえ。
- ・ 松 えっ、ぐんちゃん、どうしたの？
- ・ ぐ 校長先生、あっはっは。おっかしいな、おっかしいな。
- ・ 松 何が？
- ・ ぐ ピンク、ピンク、ピンク。
- ・ 松 ちょっと、ぐんちゃん。
- ・ ぐ 去年より、もっと濃いピンクだ。どピンク、どピンク！
- ・ 松 1年経っても変わらないね。ピンクがなんだって？！
- ・ ぐ だってさ。校長先生、男でしょ。
- ・ 松 うん、そうだよ！私は、去年も、今年も、来年も、ずっと男だよ！
- ・ ぐ なのにさ、ピンクのTシャツ着てるなんて、変じゃん。ピンクはさ、女じゃん。
- ・ 松 だからさ、ぐんちゃん。去年、言ったじゃん。
- ・ 松 ピンクが女って、そうやって決める方がおかしいんじゃないの。
- ・ ぐ あっ、思い出した。そ、そ、そうだった。
- ・ ぐ そう言えば、去年のピンクシャツデーのとき、ぼくは、ピンクのぐんちゃんになってたんだ。あれからしばらく、いじめはいけないって、心に誓ってたんだ。
- ・ 松 そうだね、その日だけ「いじめはいけない。」じゃあ、だめだね。まあ、ぐんちゃん。そういうことは誰にでもあることだから、気を取り直して、頑張る。
- ・ ぐ うん。ぼく、もう立ち直った。じゃ、明日、ピンクのぐんちゃんに登校してくるから、待っててね。また、明日！



△ 「ピンクシャツ朝会」の様子。

2 「ピンクシャツデー」とは

- ・ さて、皆さん。
- ・ 実は、「ピンクシャツ」の話は、本当にあった話なのです。

【「ピンクシャツデー」の発端となった話】

今から15年前の2月の最後の水曜日、カナダの学校で、ある男の子がピンク色のポロシャツを着て登校しました。そしたら、その学校のいろいろな子から「女みたい。」とかからかわれました。中には、暴力を振るう子もいました。その男の子は、悲しくつらい思いに耐えられなくなって、家へ帰ってしまいました。

その出来事を聞いた2人の上級生が、「それは、いじめだ。いけないことだ。自分たちの学校を、そんなことを許す学校にしちゃいけない。」と、話し合いました。「でも、どうしたらそういうことがいけないって、知らせることができるかな。」と、考えました。そして、「そうだ、みんなでピンク色のものを身に付けて登校したらいいんじゃないかな。」と思いつきました。そして、みんなに「明日、いじめられた子を元気付けるために、ピンク色のものを身に付けて登校しよう。」と呼びかけました。

次の日の朝、大勢の子がピンクシャツを着たりピンク色のものを身に付けたりして登校しました。いじめられた子は、ピンク色であふれた学校を見て、元気付けられました。そして、安心して学校に通えるようになりました。それ以来、その学校ではいじめがなくなったそうです。

3 いじめのない世の中に

- ・ この話が世界中に広まって、「ピンクシャツデー」という運動が起きました。今では、約180の国や地域で行われています。
- ・ 「ピンクシャツデー」とは、2月の最後の水曜日にピンクシャツを着たりピンク色のものを身に付けたりして「いじめ反対」という気持ちを表して、それをきっかけに“世の中からいじめをなくそう”という運動です。
- ・ 今年の「ピンクシャツデー」は、明後日、2月23日です。
- ・ でも、祝日で学校はお休みです。
- ・ そこで、中尾小学校では、明日、2月22日にやることにしました。
- ・ これが、そのポスターです。中尾小学校にも貼ってあるので、気付いた人もいるのではないかな。
- ・ 2022年の2月22日だから、覚えやすいですね。
- ・ いじめの防止は、この日一日だけ取り組めばよいわけではありません。
- ・ でも、いじめをしない、いじめを見て見ぬふりをしない世の中をつくっていくためには、何かをきっかけに取り組んでいくことは大切です。
- ・ その意味で、「ピンクシャツデー」の運動はとてもよい取組です。
- ・ 他にも、いじめ防止につながるよい方法があるかもしれませんね。
- ・ 12月の朝会でもお話したのでこのカードを見れば覚えている人もいることでしょうが、「いじめはだめ、絶対だめ」です。
- ・ 皆さん、いじめのない学校にするにはどうしたらよいか、教室で先生や友達と話し合ってみてください。
- ・ また、いじめは学校だけで起きるとは限りません。学校以外のところで起きる場合もあります。ですから、だれもが笑顔で過ごせる世の中にするにはどうしたらよいか、お家の人も話し合ってみてください。